

梅雨入りシーズン 大雨対策を万全に!

災害からあなたと家族を守る

命の パスポート

シリーズ167

梅雨を迎え、大雨が発生しやすい時期になりました。これから夏にかけて、台風や集中豪雨などの激しい雨による自然災害が発生しやすくなります。ご家庭では、家の周りの側溝が詰まっていれば掃除をする、3日分の水・食糧を備蓄するなど、できるだけ早く大雨対策を行ってください。

✓ 家の周りの側溝に落ち葉やごみなどが詰まっていますか?



側溝にごみや落ち葉、木の枝などが詰まっていると、水が流れずあふれ出し、冠水の原因になります。1カ所の詰まりが周囲の冠水を引き起こし、自分の家の周りだけでなく、地域全体に大きな被害をもたらします。

雨が降り出してからでは手遅れになります。家の周りの側溝をチェックして、ごみや落ち葉、木の枝などが詰まっていたら必ず掃除をしてください!

土のう(土袋)の準備を!

玄関先など、浸水の恐れがある場合は、土のう(土袋)があると安心です。

ホームセンターには、水に浸すと膨れる薄型・軽量の土のうが販売されています。浸水を防ぐために必要となる土のうの数は、標準サイズ(縦60cm×横40cm)で、間口1m当たり5個以上がめやすです。

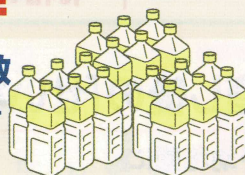
✓ ご家庭での備え、万全ですか?

3日分の水・食糧を備蓄してください!

大雨の中を買い物に出かけなくて済むよう、水や日持ちする食べ物を普段から買い置きしておきましょう。水・食糧の備えは、大地震が起きたときのためにも必要です。大地震が起きた直後は、外部からの支援が3日間届きませんので、3日間持ちこたえられる量を備蓄してください。

水 9リットル×家族の人数

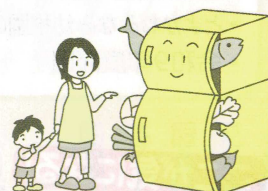
ひとり1日3リットルの飲料水が必要です
4人家族なら9リットル×4人



食糧 普段食べているものでOK!

調理しなくても食べられるものをそろえてください

- レトルト食品(おかゆ・雑炊・シチューなど)
- 缶詰・びん詰め食品



冷蔵庫やパントリーはいつもいっぱい!

普段から、多めに買い置き、古いものから消費して、使ったらまたすぐに買い足しておく。常に「新しい在庫」を家に置いておきましょう。

いざ、大雨が降り続いたら、箕面市の情報を入手してください!

豪雨や台風などのとき
災害時の緊急情報を **タッキー816** で繰り返しお知らせします!

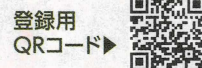
箕面市では、市民に被害が及ぶような重大な災害が発生したときは、災害対策本部を設置し、災害時の緊急情報をタッキー816(FM81.6)で、繰り返し放送します。いざというときのために、持ち運びができるラジオを買っておいてください。スマートフォンなどで、タッキー816を受信できるものがあります。

今すぐ登録してください!

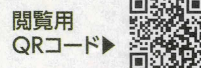
LINE 市民安全LINE
@minohcity



市民安全メール



市民安全X
@Minoh_Anzen



避難などに関する
市からのお知らせは...

タッキー816(FM81.6)、市民安全LINE、市民安全メール、市民安全X、市ホームページの緊急情報、防災スピーカー(公園などの大型スピーカー)から配信します。

防災スピーカーからの放送は、災害時における情報発信ツールの一つです。建物内にいるときは聞こえません。また、屋外にいても、雨風が強いときなど状況によっては聞こえないので、タッキー816(FM81.6)を聞いてください。

危険! 死亡事故が多発!

豪雨や台風などのときの田、用水路、ため池などの点検は大変危険です。自分で大丈夫だと思っても、決して外出しないでください!